

「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)」に関する基本方針に係る取組状況

2026 年 3 月末

< I. 投資信託 >

1. お客さまにとっての最善の利益の追求

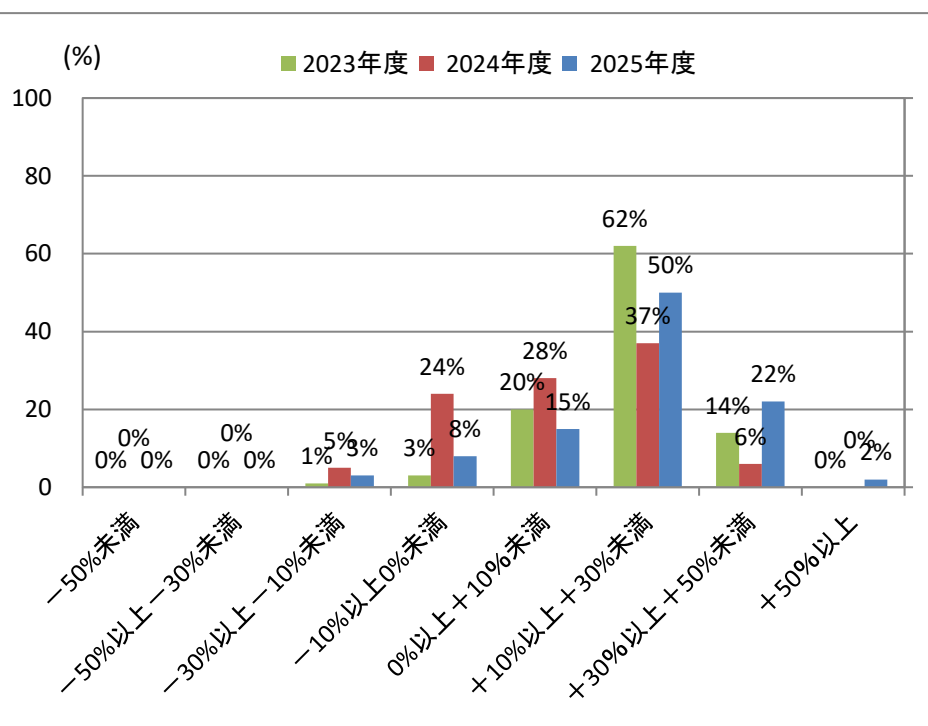
(1) お客さまの最善の利益を図ることにより、どのくらいの割合のお客さまにご満足いただけているか、また残高上位 20 銘柄が、平均で見てお客さまの満足を得られる結果となっているかを示しています。

【金融庁原則 2 本文、注対応】

①運用損益別顧客比率のグラフと分析結果

当金庫にて投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を運用損益率区分ごとに表示しています。

2026 年 3 月末は、運用損益率がプラス (0%以上) のお客さまは 89%でした。



【運用損益の区分】	2023年度	2024年度	2025年度
+50%以上	0%	0%	2%
+30%以上+50%未満	14%	6%	22%
+10%以上+30%未満	62%	37%	50%
0%以上+10%未満	20%	28%	15%
-10%以上0%未満	3%	24%	8%
-30%以上-10%未満	1%	5%	3%
-50%以上-30%未満	0%	0%	0%
-50%未満	0%	0%	0%
合計	100%	100%	100%

対象のお客さま : 基準日 各年 3 月末時点で投資信託を保有している個人のお客さま

対象取引 : 当金庫の投資信託口座による取引

運用損益 : 基準日時点の評価金額+累計受取分配金 (税引き後) + 累計売付金額-累計買付金額
(含む消費税込みの販売手数料)

運用損益率 : 上記運用益を基準日時点の評価金額で除して算出

②投資信託の預かり資産残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターンのグラフと分析結果

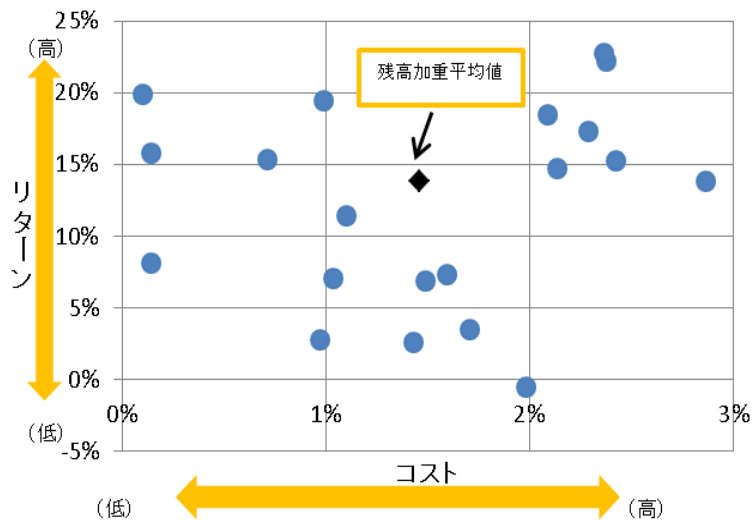
当金庫の投資信託上位 20 銘柄について、コストやリスクに対するリターンを示しています。

2024 年 3 月末時点では、平均コスト 1.46%、平均リスク 14.84%に対し、平均リターン 13.86%となりました。

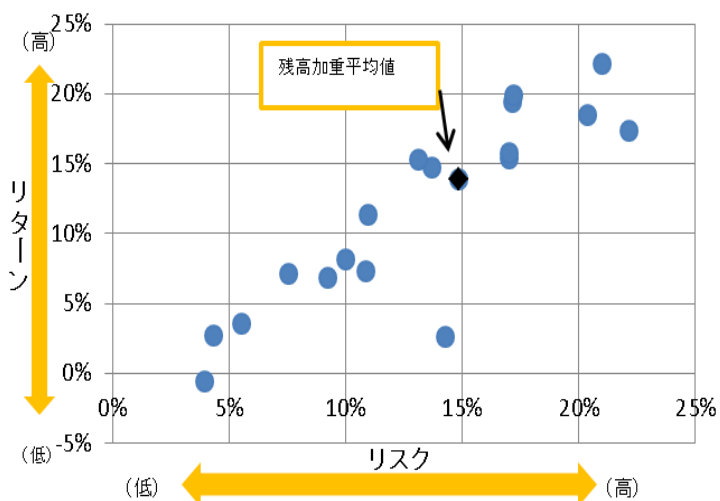
2025 年 3 月末時点では、平均コスト 1.46%、平均リスク 13.90%に対し、平均リターン 17.44%となりました。

2026 年 3 月末時点では、平均コスト 1.33%、平均リスク 15.29%に対し、平均リターン 14.12%となりました。

【2024 年 3 月末】

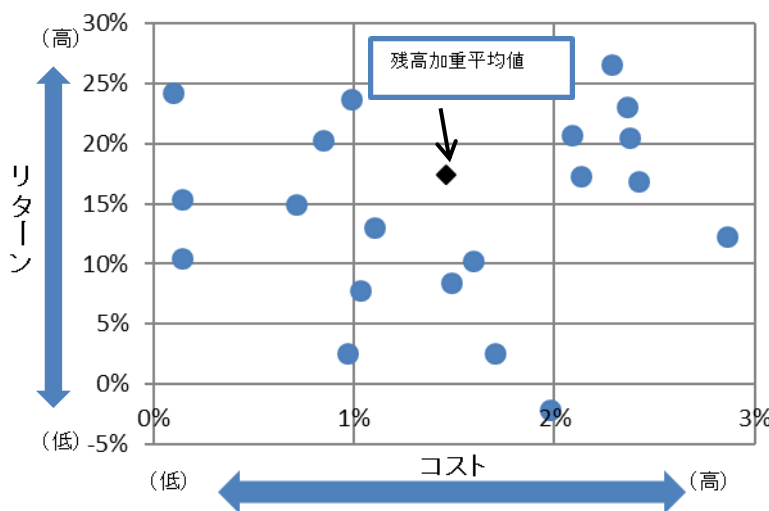


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.46%	13.86%

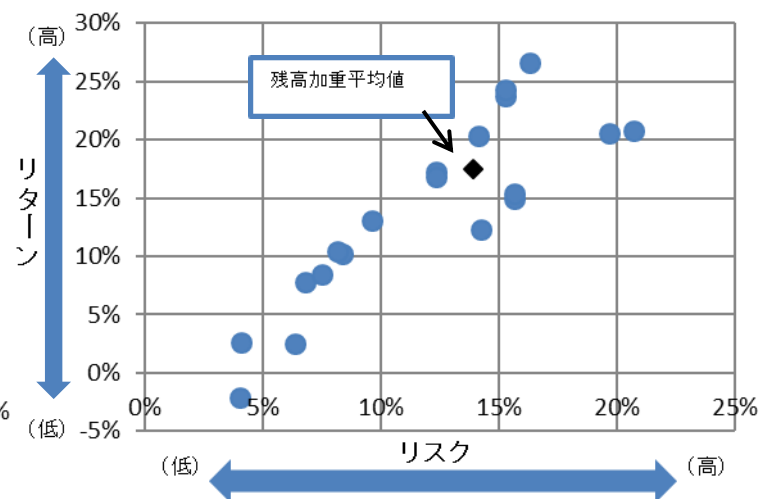


残高加重平均値	リスク	リターン
	14.84%	13.86%

【2025 年 3 月末】

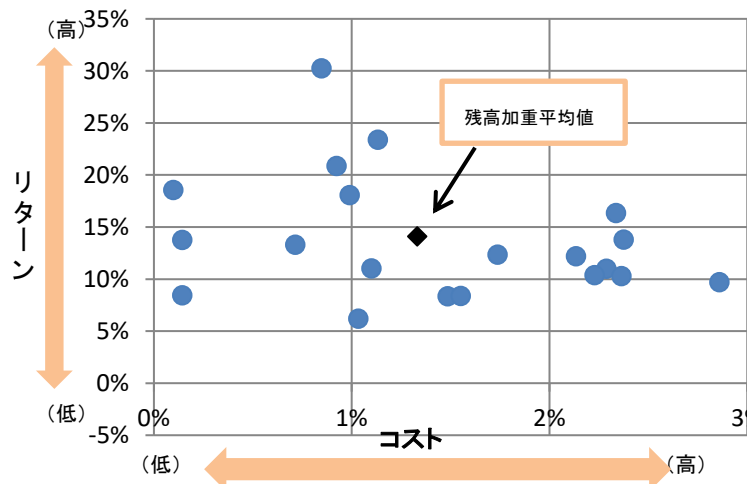


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.46%	17.44%

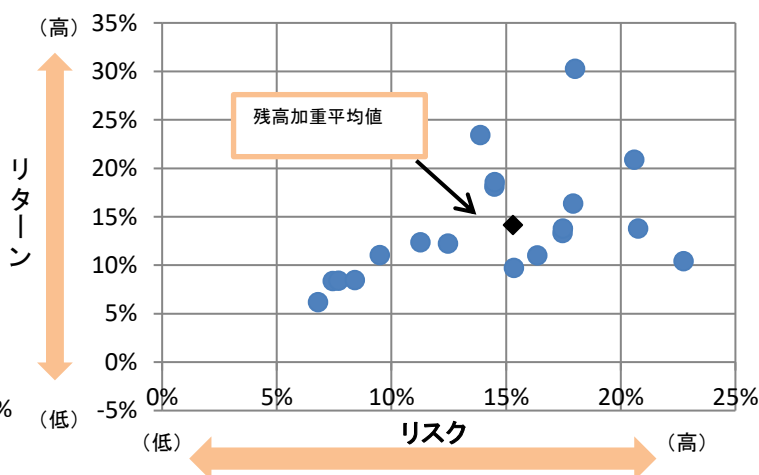


残高加重平均値	リスク	リターン
	13.90%	17.44%

【2026 年 3 月末】



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.33%	14.12%



残高加重平均値	リスク	リターン
	15.29%	14.12%

<預かり資産残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターンの成果指標算出基準>

対象ファンド : 投資信託の預かり残高上位 20 銘柄 (設定後 5 年以上)

コスト : (販売手数料÷5) + 信託報酬 (年率)

リターン : 過去 5 年間のトータルリターン (年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は、分配金再投資後 (税引前) の基準価額を使用

リスク : 過去 5 年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

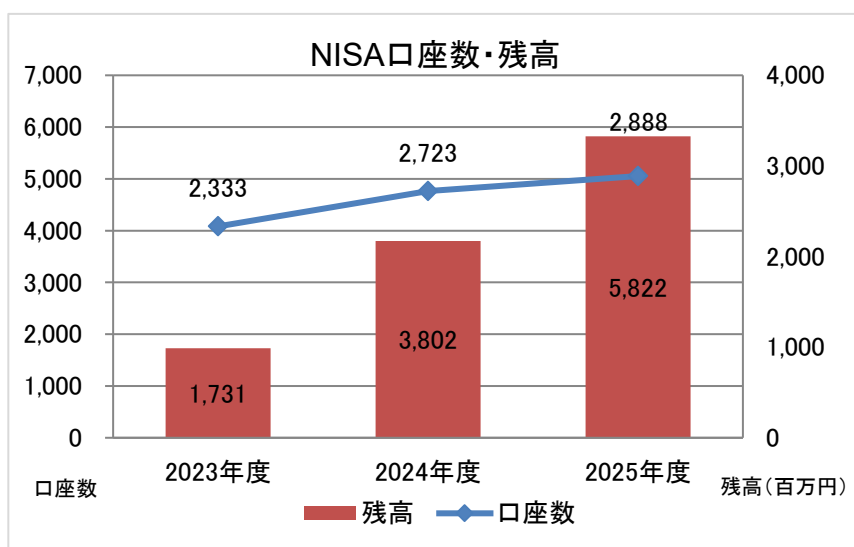
騰落率算出の際に用いる基準価額は、分配金再投資後 (税引前) の基準価額を使用

※上記は将来における当金庫が取扱う投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

(2) 当金庫は、長期・積立・分散投資により、お客さまの資産形成・運用のお手伝いをさせていただき、お客さまにとっての最善の利益を図るよう努めます。【金融庁原則 2 本文対応】

① N I S A (少額投資非課税制度) の口座数・残高の推移

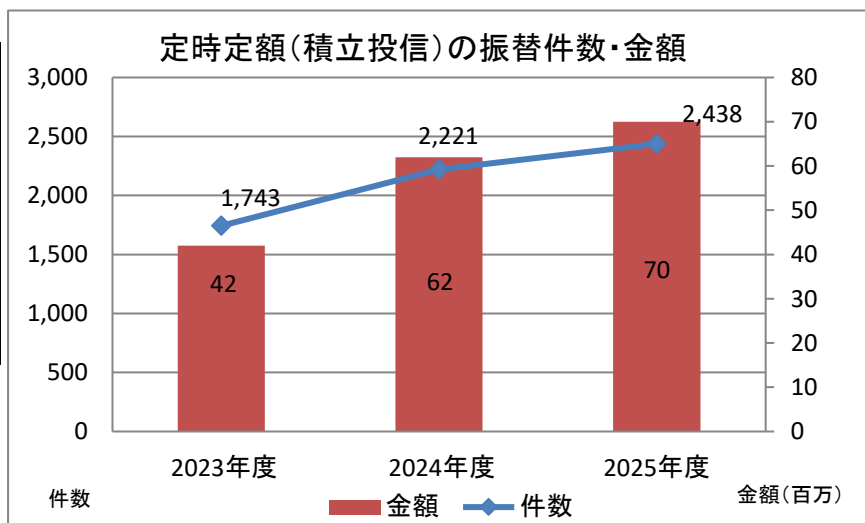
年度	口座数	残高 単位: 百万円
2023 年度	2,333	1,731
2024 年度	2,723	3,802
2025 年度	2,888	5,822



② 定時定額 (積立投信) の利用状況

年度	振替件数	振替金額 単位: 百万円
2023 年度	1,743	42
2024 年度	2,221	62
2025 年度	2,438	70

※定時定額の振替件数・金額は毎年度 3 月の月間振替件数・金額を掲載。



2. 利益相反の適切な管理

(1) 当金庫は、「利益相反管理方針 (https://www.sawayaka-shinkin.co.jp/about/policy/pdf/rieki_souhan.pdf) を遵守し、お客さまの利益が不当に害されることの無いよう適切な管理を行います。【金融庁原則 3 本文対応】

(2) 当金庫は、特定の運用会社と資本関係等の特別な関係はありません。また、当金庫の営業職員に対する業績評価、特定の商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

●投資信託販売上位 10 銘柄（2025 年 4 月～2026 年 3 月）【金融庁原則 3、注対応】

	商品名	比率	販売金額 (百万円)	購入時 手数料	運用管理 費用	信託財産 留保額
1	しんきん S & P 5 0 0 インデックスファンド	10.74%	506	2.20%	0.4865%	－
2	ニッセイ宇宙関連グローバル株式ファンド	9.56%	450	2.20%	1.8975%	－
3	日経平均高配当利回り株ファンド	8.32%	392	2.20%	0.693%	－
4	しんきん日経平均オープン	6.65%	313	1.10%	0.495%	－
5	ダイワ・インド株ファンド	4.81%	226	2.20%	1.848%	－
6	のむラップ・ファンド（積極型）	4.75%	224	1.10%	1.518%	0.30%
7	たわらノーロード先進国株式	4.56%	215	0.00%	0.09889%	－
8	ゴールド・ファンド（為替ヘッジなし）	4.50%	212	2.20%	0.407%	－
9	GS フューチャー・テクノロジー・リーダーズ B コース （為替ヘッジなし）	4.41%	208	2.20%	1.7875%	－
10	のむラップ・ファンド（普通型）	4.35%	205	1.10%	1.353%	0.30%

上記より、販売上位銘柄には購入時手数料の低い商品も含まれており、手数料・運営管理費等の多寡にかかわらず、お客さまのニーズに合った適切な金融商品の提供に努めています。

3. 手数料等の明確化

手数料その他の費用については、交付目論見書・目論見書補完書面、投信ラインアップや当金庫 H P 等において、他の商品と比較が容易となるように並べて示しています。

(<https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?t=1>) 【金融庁原則 4 対応】

4. 重要な情報の分かりやすい提供

(1) 当金庫では、投資信託商品の重要な情報について、当金庫 H P 等において以下の形で提供しています。

【金融庁原則 5 本文および注 1、3、4、5 対応】

- ①各ファンドの概要、基準価額の推移などについては、商品一覧 (<https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx>) のファンドごとの投信情報ページで示しています。
- ②ファンドの運用実績やコストについては、ファンド間の比較が可能な形で掲載しています。(<https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?t=1>)
また、ファンドを複数選択し、商品内容やトータルリターンの推移を視覚的に比較することも可能です。
- ③リスクの大きさの比較がイメージとして可能となるよう、「投信ラインアップ」では、リスクの度合いを番号を用いて示しています。
- ④投資信託のご提案の際に、情報をご提供させていただくツールとして、ウェルスアドバイザー社の「Wealth Advisor」をタブレットに導入しています。マーケット状況や購入シミュレーション等、様々な情報を活用し、重要な情報は画面を拡大する等、分かりやすい説明に努めています。
- ⑤お客様に商品を適切に選択していただくため、「重要情報シート」を活用し、重要な情報を分かりやすくご説明します。投信インターネットサービスをご利用のお客様も閲覧できるように、ホームページに掲載しています。2025 年度は、「重要情報シート」および「交付目論見書」の閲覧サイトをより分かりやすい仕様にリニューアルしました。

●ファンド比較機能（HPより抜粋）

ファンド比較

基準価額、純資産は 2026年06月17日 現在
 トータルリターン等評価情報は 2026年05月31日 現在

ファンド名	しんきん日経平均オープン	インデックスファンド NASDAQ100（アメリカ株）	しんきんS&P500インデックスファンド	しんきん 全世界株式 インデックスファンド
運用会社名	しんきんアセットマネジメント 投信	アモニー・アセットマネジメント	しんきんアセットマネジメント 投信	しんきんアセットマネジメント 投信
基準価額	40,563円	37,561円	26,832円	22,416円
純資産	22,798 百万円	356,950 百万円	115,292 百万円	30,334 百万円
ファンド レーティング	★★★	★★★★	★★★★	★★★★
ヘッジ	—	無	無	無
インデックスファンド	日経225	その他	その他	その他
最低申込金額	10000	10000	10000	10000
販売手数料	1.1%	2.2%	2.2%	2.2%
信託報酬等（概払）	年率0.495%（概払）	年率0.484%（概払）	実費年率0.4985%（概払）	実費年率0.7765%（概払）
償還日	長期限	長期限	長期限	長期限
運用年数	10年	5年	5年	3年
経費率	+0.51%	+0.56%	+0.48%	+0.50%
売買回転率	—	—	—	—
デュレーション （債券の場合）	—	—	—	—
格付（債券の場合）	—	—	—	—
トータルリターン 1年	76.51%	56.70%	42.53%	42.82%
トータルリターン 3年（年率）	30.61%	33.99%	27.09%	26.36%
トータルリターン 5年（年率）	19.65%	26.35%	22.10%	—

トータルリターン相対比較チャート



トータルリターンとは

チャートの見方

しんきん 日経平均オープン

インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)

しんきん S&P500インデックスファンド

しんきん 全世界株式インデックスファンド

●投信ラインアップ（一部抜粋）リスクランクについて

投資対象 国・地域	ファンド名 運用会社名	商品の特徴	NISA 投資枠	主なリスク	リスク ランク	決算	分配金 の受取	売却代金 の支払日	購入時手数料(税込) ※100万円未満の入金 は、0.5%の手数料がかかります	信託報酬 (年率・税込)	信託財産 担保補償 (専断補償に 限定)	定率 定額 積み立て
国内	SMT J-REITインデックス・オープン 三井住友トラスト・アセットマネジメント	●国内の取引所に上場している、もしくは今後予定の不動産投資信託証券に投資し、 半額J-REIT指数(配当込み)に連動する投資成果を目標とします。 ●投資対象はファミリー・ファンド、海陸ヘッジなし。	成長	①	1	年2回 (5・11月の 各10日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	0.440%	0.05%	○
海外	SMT グローバルREITインデックス・オープン 三井住友トラスト・アセットマネジメント	●日本以外の世界各地の取引所に上場している不動産投資信託証券等ならびに取引所 に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資し、S&P500先物REIT指 数(除く日本)に連動する投資成果を目標とします。 ●投資対象はファミリー・ファンド、海陸ヘッジなし。	成長	①	1	年2回 (5・11月の 各10日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	0.605%	0.05%	○
国内	明治安田 J-REIT戦略ファンド (毎月分配型)【名称：リート王】 明治安田アセットマネジメント	●日本の金融商品取引所に上場されているリート(不動産投資信託証券)および日本 各地に投資を行い、信託財産の中期長期的成長と安定的な収益の確保を目標とします。 ●投資対象はファミリー・ファンド、海陸ヘッジなし。	—	①	③	毎月 (18日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	0.990%	0.20%	○
	投資のソムリエ アセットマネジメントOne	●マザー・ファンドを通じて、主に国内外の公債・株式および不動産投資信託証券 (リート)に実質的に投資し、それぞれの配分比率を資産変更します。 ●投資対象はファミリー・ファンド、海陸ヘッジあり(一部ヘッジ)。	成長	①	②	年2回 (1・7月の 各11日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	1.54%	なし	○
	しんきん3資産ファンド (毎月決算型) しんきんアセットマネジメント投資	●3つのマザー・ファンドと不動産投資信託証券を通じて、国内債券、海外債券(主に欧州経 済通貨同盟国等加盟国および米国のソブリン債)、国内不動産投資と153つの異なる 資産に分散投資します。 ●投資対象はファミリー・オープン・ファンド、海陸ヘッジなし。	—	①	③	毎月 (20日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	1.045%	0.30%	○
	しんきん3資産ファンド (1年決算型) しんきんアセットマネジメント投資	●3つのマザー・ファンドと不動産投資信託証券を通じて、国内債券、海外債券(主に欧州経 済通貨同盟国等加盟国および米国のソブリン債)、国内不動産投資と153つの異なる 資産に分散投資します。 ●投資対象はファミリー・オープン・ファンド、海陸ヘッジなし。	成長	①	③	年1回 (9月20日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	1.001%	0.30%	○

リスクとリターン	リスクランク	投資目的・リスク許容度
	①	収益性が低くてもリスクが小さいことを最優先に考えた運用をしたい
	②	ある程度のリスクはやむをえないが利子・分配金等による安定的な収入を重視した運用をしたい
	③	リスクがあっても定期的な収入や値上がり益を重視した運用をしたい
	④	リスクが大きくても中長期的な値上がり益を重視した運用をしたい
	⑤	リスクが大きくても短期的な値上がり益を重視した運用をしたい

※上記は当基金が分散したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
※上記の投資目的・リスク管理等は、あくまでも目安であり、実際に投資をする場合は、ご自身でご判断ください。

●ウェルスアドバイザー社の「Wealth Advisor」

11月 6日(月) 14:40

94.40 72% ↑

[<](#)
[>](#)
[🔍](#)

[api.wealthadvisor.jp](#)

[🔒](#)

[🏠](#)
[+](#)
[📄](#)

[投資タイプ別 投資信託の紹介](#)
[投資信託 個人のお客さまへ](#)
[ファンドを選ぶ | ふやふや](#)
[投資対象で選ぶ | 投資信託](#)
[Google](#)
[Wealth Advisor](#)

さわか信用金庫

Wealth Advisor

【続投3万2,506円】 近辺では、利益確定売りも出やすいとみられ、まずはそれを吸収できるか注目される。提供：ウツ

ファンド情報

カテゴリ別に情報が閲覧できます。
ファンド比較も行えます。

ファンド一覧

アドバイストール

はじめてファンドを購入するお客様に向けたポートフォリオ構築ツール

ポートフォリオ作成

マーケット情報

為替や各種指数などマーケットを把握できる情報が閲覧できます。

マーケット情報

投資信託からランキングが閲覧できます。

ランキング一覧

既にファンドをお持ちのお客様に、ファンド選定し提案ツール

リバンス提案

▶ **全ファンド検索**

▶ **ライフプラン**

▶ **iDeCo・つみたてNISAご案内**

▶ **読みものコンテンツ**

▶ **ホームページ**

【当サイト】 さわか信用金庫 登録金融機関 関東財務局 第173号 【加入協会】 日本証券業協会 投資信託をご購入の際は、各ファンドの「投資信託説明書（交付目録添付）」の内容をよくお読みください。

しんさん 日経平均オプション
お問い合わせ

運用会社：しんさん ファンドレーティング ★☆☆

[X]相性のいいファンド
[L]リスク・リターン分析
[I]1株立チャート
[U]運用レポート等

基準価額 (2026/06/17)	
基準価額	40,563 円
前日比	+297 円
純資産	22,798 百万円
リスクメジャー	4 (やや高い)

1年 ▼
チャート
投資成果

基準価額
分散両用投コース
分散両用投コース

上記の図表は、運用期間の長さによっては、チャート開始時点が運用開始と異なることがあります。
 フォント適応の運用実績を元にした情報であり、将来の運用実績を示唆あるいは保証するものではありません。

＜金融事業者編＞

日本証券金融株式会社の案内、お問い合わせに関する 重要情報シート（金融事務案内）			
1. 提供される情報等（※提供される金融商品の詳細は別添付資料をご覧ください）			
社 名	さわやかの信用金庫	当行の自主 管理のウェブ サイト	https://www.sawayaka.co.jp 
社 員 名	関東財形連合会（設立 第173号）		
加入協会	日本証券金庫協会		
2. 取組商品（※当社が総代理店業務とする金融商品の種類は次のとおりです）			
預金（の運用なし）	○	外貨預金	○
定期預金	—	外貨定期	—
円金預金	—	外貨活発預金	—
特種な金貨（社債等）	—	投資信託	○
ライフプラン	—	ETF、ETN	—
確定拠出年金	—	その他の金融商品	—
信託（投資リスクあり）	○	信託（投資リスクあり）	—
※ N A S - 個人向け投資等にご案内しております。			
3. 預金・ライフプランの概要（※提供されるコンプライアンス上の制約です）			
○ 当金庫へのお客さまとして受け継ぎの手続き、投資資金金庫開設を推奨し、お客さまの豊かな生活をお手伝いいたします。 ○ 投資を推奨する場合は、手続上の必要による特定の金融商品の提供となります。お客様の意向、ニーズなどに応じて投資はできません。 ○ 投資資金の運用は、当行が総代理店業務に際しての監督のもとに委託し、ライフプランサービスを通じて投資したコンサルティングを実施し、お客さまが納得とされている金融商品をご提供いたします。			
4. 管轄・相談窓口			
当行にお客様相談窓口	コンプライアンス管理室	フリーダイヤル 0120-038-770	受付時間 平日 9:00~17:00
加入協会（金融事務の相談窓口）	証券・金庫協会および財形連合会 （日本証券金庫協会）	フリーダイヤル 0120-046-5005	
2. 取組以外の相談窓口	金融・人生に関する相談 東京弁護士会 第一東京弁護士会 第二東京弁護士会	無料相談 03-5617-6565 無料相談 03-5618-0031 無料相談 03-5605-6868 無料相談 03-5618-1249	
金融取引の不正利用の相談窓口		0570-016-811	

＜個別商品編＞

[illegible][illegible]

●当金庫ホームページ 投資信託情報



さわやかで資産運用

投資信託

はじめませんか

- ☒ 身近な「さわやか」に気軽に相談！
- ☒ インターネットですぐにお取り引き！さらに手数料もおトク！
- ☒ つみたて投信なら月々1,000円から

投資信託のインターネット取り扱いを開始しました！

これからお取引を考えの方

 お取引開始までの
お手続き

インターネット取り扱ったと便利でおトク

 さわやか
投信インターネットサービス

投資信託について知る

投資信託を学ぶ



投資信託の概要、特長や仕組み等についてご案内します。

> 投資信託の仕組み	> 収益分配金について
> 投資信託の「リスク」と「リターン」	> ご購入後の費歴について
> 費用と税金について	

●当金庫ホームページ「重要情報シート」閲覧サイト

のむらップ・ファンド（保守型）

運用会社：野村アセットマネジメント

バランス

販売中

NISA成長投資枠

重要情報シート

目録見書

目録見書補完書面

重要情報シート一覧

4件 1件〜4件を表示

使用開始日	重要情報シート
振替 2026/05/16	
2026/02/03	
2025/11/15	
2025/05/17	

(2) 当金庫は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等する場合には、個別に購入いただくことが可能かどうかや、パッケージ化しない場合との比較、お客さまにふさわしい商品であることを検討し提供いたします。現在、そのような情報提供が必要と考えられる商品の取扱はありません。

5. お客様にふさわしい金融商品・サービスの提供

(1) お客様の多様なニーズにお応えして、それぞれのお客様にふさわしい商品を提供できるよう幅広い商品を揃えています。なお、商品の選定に際しては、商品の組成会社におけるプロダクトガバナンスに関する取組みの把握にも努め、それを商品選定等にも活用してまいります。

2025年度は、新たに8商品を追加しました。【金融庁原則6本文および注7対応】

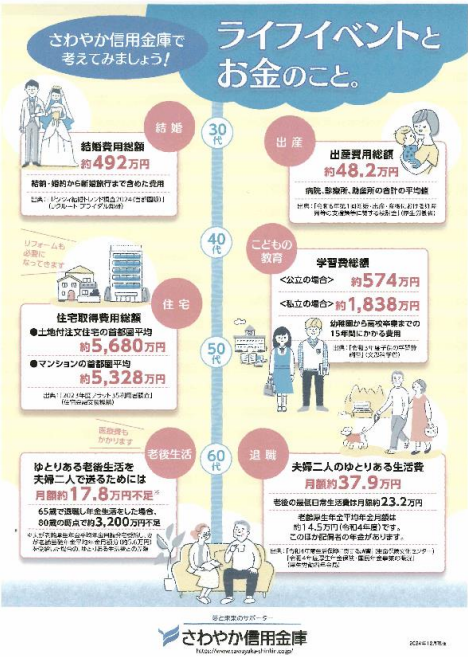
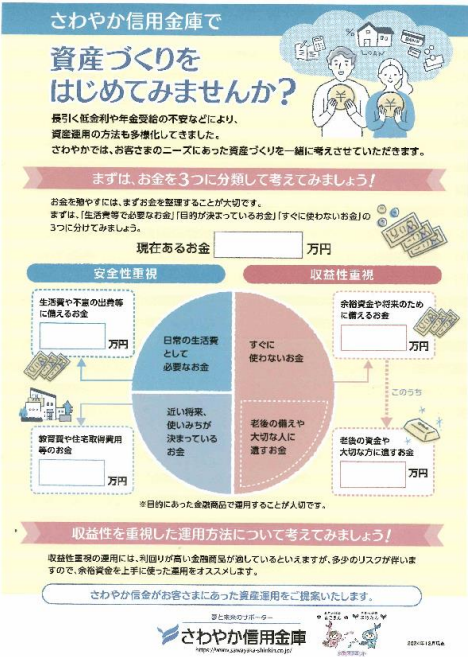
●取扱投資信託商品

- ・ 国内債券 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=0>
- ・ 海外債券 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=2>
- ・ 内外債券 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=4>

●運用金額の設定

●ライフプランの確認

●リタイア層への投信提案資料



(3) 当金庫はお客様に投資信託をご購入いただいた後も、アフターフォローを通じて継続的に経済状況・市場動向等の重要な情報を提供しています。【金融庁原則6、注1および注5対応】

①アフターフォロー実績

年度	フォロー実施件数
2025 年度	1,712

※お客様の属性・保有状況に応じて一定基準に基づき実施しております。

②アフターフォロー内容

- ・アフターフォロー実施前に、現在のマーケット環境等について職員に研修を実施しています。
- ・各運用会社が作成する「月次レポート」や「販売用資料」等を使用して、ファンドの運用状況等を説明しています。
- ・運用状況の説明については、評価の要因等について、お客様に分かりやすい情報提供を行うことを心がけています。
- ・説明に対する反応・ご意向を伺い、その情報を金庫内で共有し、今後のお客様の資産形成に役立つよう対応していきます。

●アフターフォロー参考資料

【情報提供資料】

投資信託をお持ちのお客様へ

株式や債券、リート（不動産投資信託）、為替などの相場が急変し、お客様の投資信託の基準価額が大きく変動したときは、**あわてずに対処することが大切です。**

株式や債券、リート（不動産投資信託）などの相場は経済環境や海外動向などさまざまな要因で日々変動しており、お客様の投資信託の基準価額にも影響します。ときには思わぬ相場急変により投資信託の基準価額が大きく変動することもあります。そういったときにあわてず適切な対応ができるよう、次のことを確認ください。

相場急変の理由を確認する。

まず株式・債券・リート・為替などの相場が急変した理由を確認します。また、お客様の投資信託の損益状況も確認しましょう。

当初の運用目的を確認する。

投資信託をお持ちになった目的を再度確認してみましょう。また、商品内容をもう一度確認しましょう。

今後の運用方針を考える。

お客様の投資信託の現状が把握できたら、今後の方針を考えましょう。対応方法は大きく4つ考えられます。（画面をご参照ください。）



(4) 取扱商品に関する「投信会社が販売対象として想定する顧客属性」を理解するとともに、当金庫のリスク分類との整合性等を検証し、お客様一人ひとりの適合性を十分に把握したうえで真のニーズに合致した適切な提案、説明を行います。取扱商品に関する「投信会社が販売対象として想定する顧客属性」については、重要情報シートに掲載しています。【金融庁原則6、注3対応】

(5) 当金庫は、75歳以上のお客さまに対しては、その商品の販売・推奨等が適切か、より慎重に審査するため、営業店役席者の承認を必要とし、理解力・判断能力等に問題は無いかを確認のうえ行います。
【金融庁原則6、注4対応】

(6) 金融商品の販売後においては、組成会社とも協力のうえ、想定する顧客属性と実際に購入したお客様の属性の乖離を検証してまいります。そして、検証した結果、及びお客様の反応・苦情等の情報について、組成会社と情報連携し、取扱商品のラインアップや販売方法の見直しに活用してまいります。【金融庁原則6、注6対応】

(7) 当金庫は、販売会社としての立場から、製販全体としてお客さまの最善の利益を実現するための販売体制を構築します。

「基本方針5. お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供 アクションプラン(6)」に関する組成会社との情報連携について、2025年4月～2025年6月の想定する顧客属性と実際購入したお客さま属性との乖離については、対象となる毎月決算型ファンドを取扱う組成会社4社のうち、3社から回答がありました。(2026年6月23日現在)

結果として、想定する顧客属性以外のお客さまの購入も見受けられましたが、定期的なアフターフォローを実施しており、毎月決算型の仕組みを理解し、継続保有の意思を示されています。

今後も、お客様の要望を伺い、最善の利益となる対応に努めてまいります。

【金融庁原則6本文、注3、注6、注7および補充原則対応】

6. お客さまの満足度を高めるための人材育成

(1) 当金庫は、お客さま本位の営業活動を促進するために、職員の金融商品知識やコンサルティング能力の向上を目指します。【金融庁原則7本文対応】

●FP（ファイナンシャル・プランニング）資格取得状況（2026年3月末現在）

資格名称	資格取得人数(人)
CFP	7
AFP	30
1級FP技能士	17
2級FP技能士	427
3級FP技能士	539
合計	1,020

(2) 当金庫職員が取扱商品の理解を深めるために、毎年集合研修および支店ごとに研修を行っています。また、コンサルティング能力向上のための研修や、お客さま向けにセミナーを開催しています。
【金融庁原則7、注対応】

●2025 年度 研修・勉強会開催実績

研修内容	参加のべ人数
預かり資産に関する研修・勉強会	1,684
課題解決型営業に関する勉強会	1,146
若手職員に対する基礎研修(入庫1年目～3年目)	1,800

この他に、お客さま向けセミナーや相談会を 59 回実施し、273 名のご参加をいただきました。

(3) 営業店の営業活動を支援するため、本部所属として投資信託専担者を配置し、担当店舗の職員と同行訪問をして適切な勧誘・販売を行っています。

また、研修・指導を行い、職員のコンサルティング能力の向上を図っております。【金融庁原則 7、注対応】

<Ⅱ. 生命保険>

(1) 取扱商品

「一時払終身保険 無告知型(円建)」

(2) 契約状況

年度	契約件数	契約金額 単位: 百万円
2024 年度	437 件	3,443
2025 年度	327 件	2,135

※生命保険の募集に際して、「大切なご家族のために確実に財産を残したい」、「ご自身の生活費を準備したい」など、お客さまのご意向に沿って適切なご案内を行ってまいります。

※また、生命保険商品は長期保有いただくことを前提としており、契約後の早い段階で解約した場合には、解約返戻金が一時払保険料を下回る場合があります。